

通帳・キャッシュカード 取扱いについてのお願い

最近、「ATM(現金自動預け払い機)で通帳やキャッシュカードが使えない…」というお申し出が増えています。

お申し出の多くは、通帳やキャッシュカードの磁気ストライプが、他の磁気の影響により破損しているケースです。

通帳やキャッシュカードの磁気ストライプには、スマートフォンやバッグの留め具など磁気を帯びた物を近づけないようご注意ください。



スマートフォンにはこんなに強い磁気があります。
※機種によって場所は異なります。

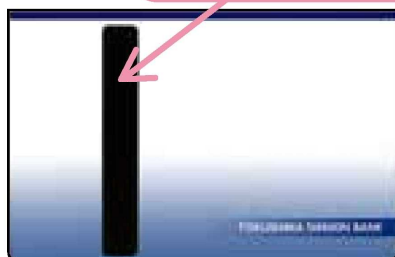


磁気ストライプとは??

磁気によって情報の読み書きを行う磁気記録媒体です。通帳では、裏表紙にある黒い帯状の部分にあります。

他の磁気の影響を受け破損する場合があります、磁気ストライプが破損した場合、ATMなどの機器が情報を正常に読み取れず、お取引ができなくなる場合があります。

ここに「磁気ストライプ」があります



通帳(裏面)

磁気ストライプ破損を防ぐには?

- 通帳ケースに入れて保管してください。
- スマートフォン・テレビ・ラジオ・パソコン・スピーカーなど、磁力のある電子機器に近づけないでください。
- 通帳・キャッシュカードを持ち運びされる際は、バッグやカバンの中でスマートフォンなど磁力のあるものに直接接触させないようにご注意ください。
- 留め具に磁石を使用しているカバンやサイフなどに通帳・キャッシュカードを接触させないようにご注意ください。
- 他の通帳・カード等の磁気ストライプと接触しないようご注意ください。

この街を笑顔でつなぐ おつきあい